

蚕のたべもの

蚕は、ほぼ、桑の葉のみを消費する。現代の蚕は完全に家畜化されているため、人によって桑の葉を与えられなければ、衰弱して、死亡する。一頭の蚕は生涯に合計20～25グラムの桑の葉を食べるが、そのうち80パーセントは、幼虫としての最後の発育段階（第5段階）で消費される。繭を作り始める頃には、蚕の大きさは当初の25倍以上に成長している。

蚕は桑の葉のタンパク質と窒素の栄養を使い、絹の繭を作るための2つのタンパク質、フィブロインとセリシンを生成する。現代の養蚕では、蚕に人工飼料が与えられることもあるが、蚕が好むのは依然、原初からの食料、桑である。